

IT投資対効果とその評価方法実践モデル構築体験講座【オンラインライブ】

(4124077)

「IT投資の評価モデル」を構築するノウハウについて学習します。IT投資ポートフォリオ、IT-BSC、社内SLA、部門別ROI等のメソドロジー活用方法を、ケーススタディを通じて実践的に理解することができます。

開催日時	2024年10月3日(木) 9:00-16:00ライブ配信 2024年10月4日(金) 9:00-16:00ライブ配信
カテゴリー	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 専門スキル
講師	前橋雅夫 氏 (前橋システムコンサルティング株式会社 代表取締役) 住商情報システム株式会社、セイコーインスツルメンツ株式会社を経て、2000年に前橋システムコンサルティング株式会社を設立。ITIM (IT投資マネジメント) とSTMS (システムトラブルマネジメント) に関するコンサルティング事業を展開している。
参加費	J U A S 会員/ITC : 70,400円 一般 : 90,200円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数2枚】
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	・ IT投資案件の提案者および評価者 ・ ユーザー企業のIT部門責任者・企画担当者、利用部門責任者、経営企画部門責任者 ・ 中小企業診断士、ITコーディネータなどのコンサルタント、および資格取得を目指す方 ・ プロジェクトマネージャー、システムアナリスト、セールスエンジニア 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	12

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoom ミーティング) 【[セミナーのオンライン受講について](#)】

■テキスト

開催7日前を目途に発送 (お申込時に送付先の入力をお願いします)

※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。

■開催日までの課題事項

特になし

「IT投資はしているのだけれど、本当に投資しただけの効果が出ているのだろうか？」

「戦略的ITプロジェクトの投資効果はどのように測定すればよいのだろうか？」

このような悩みを解決するために「IT投資の評価モデル」というものを構築して、IT投資全体をマネジメントする、投資対効果を可視化するという方法論があります。

本セミナーでは「IT投資の評価モデル」を構築するノウハウを学習していきます。IT投資ポートフォリオ、IT-BSC、社内SLA、部門別ROI等のメソドロジー活用方法を、ケーススタディを通じて体験することができます。

IT投資案件を導入目的別に分類し、それぞれの領域について、どのようなやり方で投資判断を行えば納得感が持てるのか、その考え方を意見交換を交えながら探究していきます。

<<内容>> ※内容は変更する場合がございます。

第一部 IT投資の実態を確認する

(1) IT投資金額の実態

IT投資額の推移、IT投資額の増減、IT投資の決定要因

(2) IT投資評価の実態

IT投資の評価方法、事前評価の実施状況、事後評価の実施状況、効果測定を困難にしている要因、

情報システムの役割の変化、効果に対する認識の違い、金額換算の限界、

IT投資評価の必要性、IT投資の評価モデル

【演習問題1】IT投資とは何か？

第二部 IT投資の費用を把握する

(1) IT関連コストの内訳

IT投資の費用とは、情報処理実態調査の定義、情報処理関連諸経費の状況、

(2) TCO (総保有コスト)

TCOとは何か、資産コスト、技術サポートコスト、管理コスト、エンドユーザーコスト

(3) IT投資ポートフォリオ

投資ポートフォリオの基本概念、IT投資ポートフォリオモデル (戦略型投資、基盤型投資、改良型投資)、CISR型ポートフォリオモデル、JUAS型ポートフォリオモデル

【演習問題2】IT投資ポートフォリオ構築

第三部 IT投資の効果を把握する

(1) 投資評価への取り組み

米国の動向、IT投資マネジメントの成熟度、日本の動向、情報化投資の評価モデル

(2) 戦略型投資の評価

BSC (バランス・スコアカード) とは、BSCの標準フレームワーク、財務の視点、顧客の視点、業務プロセスの視点、学習と成長の視点、戦略マップのテンプレート、IT因果連鎖の確立、ITバランス・スコアカード

(3) インフラ型投資の評価

社内SLA、サービスレベルの観点、システム性能、システム信頼性、サービスデスク、サービスレベル基準値

(4) 改良型投資の評価

3種類のアプリケーション保守案件、保守案件の発生時期、シーリングによるマネジメント

【ミニ演習】IT投資効果の金額換算にチャレンジ!

【演習問題3】BSCによる戦略型投資評価

【演習問題4】社内SLAによるインフラ型投資評価

第四部 IT投資の評価モデルを構築する

(1) 評価モデルの構築手順

マネジメントの適用範囲を定める、システム監査を実施する、投資効果とは何かを定義する、投資ポートフォリオモデルを構築する、カテゴリ別マネジメント手法を確立する、定期的にモニタリングする、情報化投資の評価モデルを見直す、ITIM構築スケジュール

(2) 関連資料

※本セミナーはグループワークで、パワーポイントを使い演習を行います。

操作のしやすいPCにてご受講ください。(スマホ・タブレット不可)

<受講者の声>

- ・説明が丁寧でわかりやすく、演習で理解が深まった。今後業務で辞書的に活用できる情報や、フォーマット等も準備されており、社内で展開して活用したい。
- ・これからIT投資予算の策定フローや効果測定法を検討するにあたり、内容がマッチしていた。
- ・他者の事例や調査機関の統計、ベストプラクティスを学ぶことができ非常に勉強になった。また、講師の運営も非常に効率的で有意義な時間だった。
- ・IT投資評価の観点で、様々な事例やTIPSもご紹介頂き、研修後も自身で知識を深めていこうと思う。(今後の確認ポイントを知れた。)